

第 7 回水源環境保全・再生かながわ県民フォーラム企画書（案）
（横浜・川崎地域）

1. 目的

水源環境保全・再生の取組について、県民の意見を幅広く収集するとともに、水源環境保全・再生に係る情報の発信等を目的に実施する。

2. テーマ これからの水源環境への取組を考える
 ～市民グループ・企業の立場から～

3. 日時 平成 22 年 1 月 26 日（火）18 時 30 分～20 時 30 分

4. 場所 横浜市開港記念会館講堂
 住所：横浜市中区本町 1－6 電話：045－201－0708

5. 主催 水源環境保全・再生かながわ県民会議

6. 定員 先着 283 名

7. 構成

（1）開会あいさつ （新堀副座長） （5 分）

（2）行政による水源環境保全・再生施策の実績報告（20 分）

（星崎水源環境保全担当課長）

——— 準備 ——— （10 分）

（3）パネルディスカッション （1 時間 25 分）

テーマ： 市民グループ・企業の立場から「これからの水源環境への取組を考える」～活動を市民に広げるために～

コーディネーター：萩原 なつ子 教授（立教大学）

パネリスト（案）：

- ① 都市部の市民団体（日本の竹ファンクラブ 平石 真司氏）
- ② 丹沢で活動の N P O（かながわ森林インストラクターの会/
 丹沢森の仲間たち 武川 俊二氏）
- ③ 水源林パートナー企業（神奈川県トヨタ自動車㈱ 金子勝治氏）
- ④ 市街の学校関係者（川崎市立宮崎小学校の草開 朝央先生）

県民フォーラム（横浜・川崎地域）チームメンバー

久保委員（リーダー）、井伊委員、北村委員、木下委員